



2021年12月14日

各 位

会社名 トルク株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 檜垣 俊行  
 (コード番号 8077 東証第1部)  
 問合せ先 管理部長 治田 久志  
 (TEL: 06-6535-3690)

## 2021年10月期通期連結業績予想値と実績値との差異および 個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

2021年6月11日に公表しました2021年10月期(2020年11月1日～2021年10月31日)の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、前事業年度の実績値と差異が生じたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2021年10月期の通期連結業績予想値と実績値との差異(2020年11月1日～2021年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,300	△100	40	△15	△0.61
当期実績値(B)	19,252	158	395	258	10.46
増減額(B-A)	952	258	355	273	—
増減率(%)	5.2	—	887.7	—	—
(ご参考)前期実績(2020年10月期)	18,950	△57	18	△132	△5.28

#### 2. 2021年10月期の通期個別業績と実績値との差異(2020年11月1日～2021年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値(A)	13,432	△333	△147	△241	△9.64
当期実績値(B)	13,287	△177	121	73	2.99
増減額(B-A)	△145	156	268	315	—
増減率(%)	△1.1	—	—	—	—

#### 3. 差異の理由(連結・個別)

2021年10月期の連結業績につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の懸念や仕入価格の上昇はあるものの、第4四半期連結会計期間に想定を上回る需要の回復があったことに加え仕入価格の上昇を順調に転嫁できたことにより売上高が増加しました。また利益面でも売上高の増加および営業費の削減を推し進めたことにより営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに増加する結果となりました。

また、個別業績につきましては、第4四半期会計期間に需要の回復はみられたものの、新型コロナウイルス感染症の影響により売上高は減少しました。利益面では営業費の削減を推し進めたことにより営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに増加する結果となりました。

以上